

# 二度と出会えない こんな建物 解体前最後の2日。

## 歴史

昭和の戦災復興が進められる中、当時全国に展開された都市不燃化運動の先駆けとして、沼津本通防火建築帯が誕生。

昭和28年12月20日「全国アーケード建築に一大エポックを画する初めての試み」と報じられ、沼津本通防火建築帯が完成。

池辺陽氏がモダニズムの合理化の下、店舗と住宅の混在を近代的方法で解決すべく建築設計が実施され、昭和29年度の建築学会賞を受賞。

一方、近年の度重なる自然災害を目の当たりにし、平成19年から建物の老朽化や災害対策、耐震建築等の検討を行い、地権者や商業者が一丸となって次世代につなぐ「新しいまちづくり」に向けて市街地再開発事業を推進。

## 位置図



日付：8/26（月）、8/27（火）

時間：10時から15時

予約：不要

※見学希望者は受付場所にお越しく下さい。  
所有者様の意向で見学不可の住居部分を  
除き見学自由です。  
見学の際にはスタッフが1名同行します。



# 沼津本通防火建築帯見学会

8/26(月)→8/27(火)

